

高中生としてのこころがけ

1. こんな生徒になってほしい

校訓 『自覚』

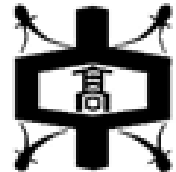
自主ーよく考え自ら学びたくましい心身の持ち主になる
敬愛ー家族 長上 先輩を敬い友達と親しくする
実行ーよいことは進んで協力し最後までやりとげる

《学校教育目標》

『大人になるための学校』高台中学校』

【目指す生徒像】

- ☆ 自他を尊重し、他者と協働する生徒
- ☆ 自分の良さを生かして、計画的に粘り強くやり通す生徒
- ☆ 課題を見つけ、自分で考えて解決する生徒
- ☆ ありがたい自分を常に考え、成長した自分を認めつつ、時と場により目標の変更や調整ができる生徒



中学生は、心身ともに子供から大人へと大きく変化する大切な時期です。『大人になるための学校』高台中学校で、よく考え、自ら学び、周囲の人を敬い、協力してやり遂げることを心がけ、前向きに社会を生きていく人に成長しましょう。

また、学校は集団生活を学ぶ場でもあります。他者を尊重し、「自分がされていやなことは人にしない、言わない」ことを約束とし「あなたが1番。私は2番。」の精神でお互いに気持ちよく楽しく学校生活を送れるように、心がけましょう。

2. 一日の生活の流れ

【朝】8:00~8:15登校

ジャージ（体操服）に着替え、高中ナップをロッカーにしまいましょう。
8:20までに着席→出席確認 できないと遅刻になります。

【授業】

8:35~ **3分前入室→2分前準備・着席→1分前黙想**

（教室移動時の施錠は、各クラスの担当で）

【給食】

12:25~ ※休み時間ではなく、給食の準備時間。素早く行動しましょう。

①当番は白衣を着て、教室前で整列します。配膳室まで給食委員が引率し、担当の先生にクラス名を言って、給食を受け取ります。

②給食委員（班）は、配膳台を準備します。牛乳を取りに行きます。

③ほかの生徒は班を作り、マスクを着用し、手を洗い、着席して待ち、全員揃った班から担任に許可をもらい、配膳をしましょう。



13:00~ → 給食終了 ※あいさつが終わるまでは教室内にいます。

①「ごちそうさま」のあいさつの後、手際よく片付けます。

②給食当番は、全員の食器が返却されたことを確認します。
給食委員が、片づけの最終確認をします。

13:05 → 給食当番は教室を出発し、給食の片づけをします。

【昼休み】

※予定黒板は昼休みまでに記入しましょう。

13:25 予鈴 → 3分前入室 → 2分前準備・着席 → 1分前黙想
13:30 授業開始

【清掃】 火・金 15:25~15:35
心を入れて学校をきれいにしましょう。



【クラスタイム】 月14:30~ 火・金15:45~ 水・木15:30~

- ①授業（掃除）後、制服に着替え（部活動がない場合）教室でマイステップを記入します。チャイムとともに黙想しましょう。（机の上に荷物を置かない。）
- ②あいさつ後、下校します。

【部活動 完全下校】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
時	18:15	18:30	18:45			18:30	18:15	17:30※	17:15		17:30	17:45
備考	1年生 17:00	正式入部以降、1年生も2、 3年生と同様の時間				9月以降、3年生の部活動参加は原則認めない。（駅伝部を除く） ※11月に大会等がない部活の完全下校は17:15とする。						

3. ルールを守って楽しい生活

①服装、頭髪などの身なりについて

- ・高台中学校指定の制服を着用します

（ベスト・リボンは、自己判断で着用）

※防寒具として、スクールコート、ウィンドブレーカー、タイツ、レギンス着用可

※様々な理由により制服着用ができない場合は、学校へ相談しましょう。

- ・中学生らしい髪型にします

→ 学校生活にふさわしい髪形を自分で選択する。（生活上支障がないようにする。他人に不快感を与えない。）注意：他人に威圧感を与えるような脱色、染色、髪型は禁止とする。（第61代生徒会による改定）

②持ち物・学習用具について

学習に不必要なものは持ってきません。

③廊下階段の歩行について

歩いて通行しましょう。

④学習態度について

不必要に離席することはせず、その時間の学習課題をしっかりと解決させ、内容が定着するように努めましょう。

4. その他

遅刻した場合・・・職員室に寄って学年の先生に報告、遅刻連絡カードを書いてもらいましょう。

授業中具合が悪くなった場合

- ・・・保健室利用カード（教室保管）を教科担当の先生に記入してもらい、それを持って保健室へ行きましょう。

早退した場合・・・一人で帰宅した場合は、学校に必ず帰宅確認の電話をしてください。決められた通学路を守って安全に下校しましょう

※事情があって授業に出なかったり、抜ける必要があったりするときは担当の先生に事情を説明して、許可を得るようにしましょう。授業が第一です。授業の中で新たな学びを得るように、授業の時間を大切にしていきましょう。